

# 情報システム管理室

和田悠久、増淵一希、山口純和、矢島啓司、濱中亮

情報システム管理室では、病院内における情報システムの企画・運用・管理やユーザー支援・研修、情報資産の安全管理などを行っています。

患者さんが来院され受付から診察や入院、検査、会計まで、円滑な医療サービスが提供できるように、情報システムの安定稼働を管理しています。

また、病院のICT化により得られた様々なデータを分析して病院の運営に生かし、さらなる医療サービスの向上や医療の効率化を目指し、当院および地域医療に貢献できるように努めています。

## 業務内容

1. 電子カルテシステム、基幹業務（コンピュータシステム） 導入、運用、保守、管理
2. ハードウェア 導入、保守、管理
3. ソフトウェア 導入、保守、管理
4. サーバー 導入、保守、管理
5. 各種部門システム 導入、保守、管理
6. 院内ネットワーク 導入、保守、管理
7. イントラネット 運用、保守、管理
8. 院内ユーザーのヘルプデスク
9. 院内行事のシステムサポート
10. 経営判断資料、各種調査等に係るデータ抽出、集計、加工
11. 統計資料（診療科別統計、科別損益ほか）の作成

## 平成26年主なシステム対応イベント

- 2月 レントゲンポータブルフラットパネル導入
- 3月 明細書発行機能付自動精算機導入
- 4月 診療報酬改定  
外傷センターWeb会議システム稼働
- 6月 新版医事システム導入
- 7月 脳卒中セミナー システムサポート

- 9月 感染管理システム導入  
細菌管理システムリプレース  
新版経過表導入  
血液ガス電子カルテ連携
- 11月 新病棟開棟（15階病棟）  
院外処方デフォルト運用  
日本美容抗加齢医学会 システムサポート
- 12月 SOFAスコア導入  
健康管理センターPOSレジ導入

## ●大規模なシステム稼働が続いた1年

今年度は診療報酬改定に伴うシステム修正から始まり、医事システムのバージョンアップ、感染管理システムの導入、細菌管理システムのリプレース、経過表のバージョンアップと大規模なシステム稼働が続きました。運用面を含め、関連部署との連携をより必要とした1年でした。

## ●診療スタッフが安全で質の高い医療を提供できる情報システムの運用

JCI基準に沿ったシステム開発および対応に取り組みました。今まで当然のように考えてきた仕組みでは対応出来ないことが多く苦労したところです。

しかしJCIの基準は当然なことが多く、システム化による効率化、負荷軽減の考え方を再確認しました。

統計資料では、BIツールの積極利用を啓蒙し、経営方針を決定する1つのツールとして活用してもらえよう進めてきました。現場スタッフの要望を積極的に取り入れたツール作成に取り組みました。